

プランクトン調査結果のお知らせ

本日、野見湾のプランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

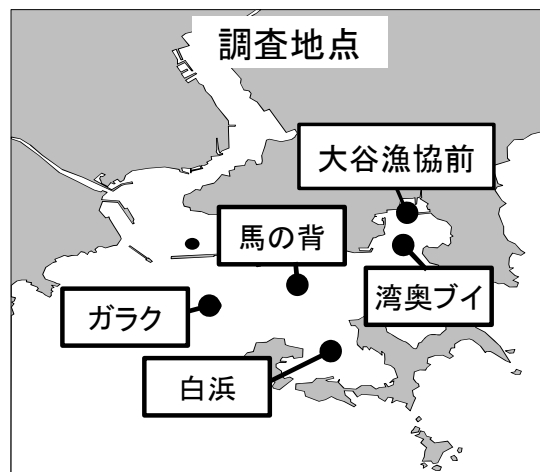
**検鏡の結果、有毒種のアレキサンドリウム属が最高で117cells/ml確認されました。
詳細な種の同定を行ったところ、平成29年に養殖魚の被害の原因となった種類であるアレキ
サンドリウム・レーイが多数含まれておりました。**

今後、増殖拡大する可能性がありますので、慎重な養殖管理をお願いいたします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 1 検鏡結果 (cells/ml)

		アレキサンドリウム属	アカシオ・サンガイネア	珪藻
大谷漁協前	0m	25	21	80
湾奥ブイ	0m	116	98	70
	2.5m	117	187	67
馬の背	0m	21	51	60
	2.5m	28	47	65
ガラク	0m	1	0	55
白浜	0m	2	0	45



漁業被害が想定される細胞密度
・アレキサンドリウム属 (カテネラ) : 500～cells/ml (貝の毒化)